

特殊詐欺等警戒全県警報発令に伴う 緊急メッセージ

現在、香川県内では特殊詐欺等の被害が多発しています。

香川県内における令和7年の特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺については、認知件数は722件、被害額約38億8,900万円で、認知件数、被害額ともに統計を取り始めて以降、最悪の数字となりました。

令和8年に入ってから、この危機的な状況は変わっておらず、1月末時点における認知件数は64件、被害額は約2億9,500万円であり、認知件数、被害額ともに前年同時期を上回っています。

こうした中、警察官などを名乗る者から、「あなたに逮捕状が出ている」「紙幣番号を確認するため、現金を暗号資産に替えて送金してください」などと言われ、2,200万円相当をだまし取られる被害、また、SNSで知り合った男性に好意を持ち、暗号資産での投資を勧められ、約3,000万円相当をだまし取られる被害、さらに、以前から知っていた男性投資家を騙る者のアカウント投稿を見つけたことをきっかけに暗号資産を介した投資を勧められ、約4,330万円相当をだまし取られる被害や、優良株を紹介してくれる男性投資家を騙る広告をきっかけに投資を勧められ、2,700万円をだまし取られる被害が発生しました。

そこで、香川県安全・安心まちづくり推進協議会は、これ以上の被害者を出さないための緊急的な対策として、本日、今年度3回目の「特殊詐欺等警戒全県警報」を発令し、関係機関の方々と一体となり特殊詐欺等の被害防止の呼びかけを行います。

県民の皆様におかれましては、警察からSNSで連絡が来たり、テレビ電話で逮捕状を見せられた場合、また、SNSで「必ず儲かる」「簡単に稼げる」といった言葉が出た時は、詐欺を疑っていただき、必ず警察やご家族など身近な方に相談してください。

また、周囲の方の様子も気かけ、被害に遭わないよう呼びかけていただきますようお願いいたします。

令和8年3月3日

香川県安全・安心まちづくり推進協議会会長
香川県知事 池田 豊人